

構成員	取組・事業の名称	内容
愛知県	「エコモビリティライフ」普及啓発資材の作成	「エコモビリティライフ」の普及啓発を図るための資材を製作し、関係機関へ送付
	「エコモビリティライフ」促進モデル事業及び県民参加・体験事業	「エコモビリティライフ」のモデルとなる事業の募集・実施支援及び県民が参加・体験できる事業の実施
	「エコ通勤促進プログラム」策定に係る調査	モビリティ・マネジメントの手法による企業向け・従業員向けのアンケートの実施及びエコ通勤転換促進プログラムの策定
	エコモビポータルサイトの作成	愛知県の交通環境を巡る課題、エコモビリティライフの意義や効果、推進協議会の活動などを県民に分かりやすく伝える内容のポータルサイトの作成
	エコモビメールニュースの発信	協議会構成員に対し、交通や環境関連情報をエコモビメールニュースとして発信
	リコモ沿線地域エコ通勤・通学転換促進事業	リコモ沿線住民を対象とした公共交通利用への通勤・通学転換を促進
	通勤・通学レンタサイクル事業	リコモ利用者(中学生以上)を対象に、通勤・通学レンタサイクル(無料、140台)を実施
	リコモ沿線パーク&ライド普及推進事業	リコモ沿線住民の意向調査を行うとともに、パーク&ライドの周知及び利用促進
	リコモの利用促進に係るイベント等	沿線市町等と協力し、「モリコロパーク崖の上のポニョ展」、「わくわく体験リコモツアーズ」、「沿線ウォーキング」などを実施
	店舗利用型パーク&ライド推進事業	大型店舗の既存駐車場を活用する店舗利用型パーク&ライドの普及。県内5店舗で実施中
	公共交通利用に対する動機付け	現在愛知県美術館の企画展で実施している「エコモビ割」(ユリカ等の窓口提示で観覧料金100円割引)について、対象施設の拡大の働き掛け
	ITS(高度道路交通システム)の推進	ITSの推進を通じて、公共交通の利用促進、移動の利便性・快適性の向上を図る。
	EV・PHVの導入促進	「あいちEV・PHV普及ネットワーク」を設立し、ネットワーク参加者との協働のもと、実証実験を実施し、その結果をマスタープランに取りまとめる。
	自転車道の整備推進	県内大規模自転車道3路線(武豊大府自転車道、豊田安城自転車道、田原豊橋自転車道)をはじめとする自転車道の整備推進
名古屋市	エコ交通マップの作成	緑区でワークショップ実施。守山生涯学習センターで講座実施予定
	カーフリー宣言	各種イベント会場等で、週1回以上車の利用を控えることを宣言してもらう。
	公共交通エコポイント	公共交通利用者が地下鉄駅等に設置したリーダーにタッチすると「エコポイント」が貯まり、エコ商品との交換や植樹への寄付に使用できる。
	モビリティ・マネジメント	サイト「みんなでトクする日常の移動を考えるプロジェクト」の周知活動(広報なごやなど)、サイト活用方法の検討
	あおなみ線ツアーズ	海上見学コース(8月13日)、野跡駅コース(8月18日)を実施予定
	夏休みスタンプラリーinあおなみ線・リコモ・ゆとりーとライン	あおなみ線開業5周年記念事業として、あおなみ線の駅などを巡るスタンプラリーを実施予定(7月18日～8月31日)
	あおなみウォーク	平成21年10月～平成22年2月まで、5回開催予定。「第1回10月24日金城ふ頭～野跡コース。第2回11月14日荒子～南荒子コース 各コースでスタンプを5個集めると記念品を進呈。
	ゆとりーとライン自然観察教室	「マメナシ観察会」(4月11日)は実施済み。「トンボと遊ぼうin小幡緑地！」(7月25日)、「木の実の観察とドングリ工作教室」(11月)、「冬の渡り鳥観察会」(12月)を実施予定。
	環境保全の日	毎月8日を環境保全の日として、自動車利用を控え、公共交通の利用促進を呼びかける。
	パーク&ライド駐車場の整備・確保	市域周辺部の交通結節点付近におけるパークアンドライド駐車場の整備・確保(1箇所・20台)
名古屋都市圏パーク&ライド推進協議会による広域的なパーク&ライド施策の推進	近隣市町村と連携しパーク&ライドの推進を図るため都市圏全域において都市圏パーク&ライド駐車場登録制度を本格実施	
レンタサイクル(モグリン)事業	都心外縁部のフリンジ駐車場(若宮大通駐車場)でレンタサイクルの社会実験を実施	
豊橋市	豊橋市公共交通マップの作成・試行配布	平成20年度のマップに対するアンケートの意見を参考に更新し、2,000部を配布
	モビリティ・マネジメント	利用が低迷している2つのバス路線と二川駅周辺の住民およびコミュニティバス東部東山線沿線の高齢者を対象に実施
	モビリティ・マネジメント(小学校出前講座)	市内の2つの小学校の5年生を対象に出前講座を実施
	コミュニティバス(東部東山線)の実証運行	運行内容を4月1日に変更をし、平成20年度に引き続いて実証運行を実施
岡崎市	市内バスネットワークの再編	基幹バス路線の整備に向けた実証運行、既存バス路線の改善、交通空白・不便地域における新たな地域交通の導入に向けた実証運行
	公共交通利用促進	公共交通マップの作製・配布(平成21年2月～)
	岡崎市コミュニティバスまちバスのエコシール制度の導入	バス車内で利用者に渡す乗り継ぎ券をエコシール付とし、そのエコシールで「まちバス乗車券」やエコグッズと交換できる制度を導入
	モビリティ・マネジメント	市内の企業を対象に通勤交通のモビリティ・マネジメントを実施予定(平成21年10月～22年11月)
	環境基本計画交通プロジェクト「ぶらっきょりん」	名鉄東岡崎駅からJR岡崎駅までを歩く「ぶらっきょりん(第1回 10月4日開催予定)」
エコ通勤	市職員は月3回自動車通勤から「徒歩、自転車、公共交通の利用、相乗り」通勤とする。	
瀬戸市	市内基幹バスの維持・活性化に向けた試行運行	ジェイアール東海バス退出に伴う廃止代替バスを導入し、市内公共交通の維持・活性化に向けて試行運行を実施
	モビリティマネジメント	廃止代替バス路線について、沿線住民を対象にアンケートを実施し、交通行動の変容を促進させる。

構成員	取組・事業の名称	内容
	公共交通の利用促進	市内基幹バスとコミュニティバスの時刻表等を掲載した総合交通マップを作成し、市内全世帯に配布し公共交通の利用を促進させる。
半田市	レンタサイクル事業	名鉄知多半田駅前に窓口を設置し、レンタサイクルを行っている。
	路線バスの利用促進	市役所職員向けに、市内路線バス(知多乗合)回数券販売をあっせんし、積極的な利用促進を図っている。
	ノーカーデー	自家用車通勤の市職員に対し、月2回のノーカーデーを実施。市議会議員に対しても本会議会期中に、各1回のノーカーデーを実施。
春日井市	レンタサイクルの実施	市内の公共施設等6箇所に37台のレンタサイクルを配置し無料で貸出を実施
豊川市	環境率先行動計画	職員に対し、ノーカー通勤日を設けるなど、公共交通機関や自転車の利用等を心がけ、燃料消費とCO2排出量を削減する呼びかけ
	公用自転車の導入	自動車の使用を減らすために、近い場所への移動は自転車を使用
	エコドライブ講習会	市民に対しエコドライブ講習会の開催
碧南市	ノーカーデー	職員は毎月第1水曜日にマイカー通勤を自粛
	エコドライブ講習会	市民に対し、環境にやさしい運転を学んでもらう講習会を開催
豊田市	エコ通勤をすすめる会	エコ通勤実施上の問題・課題を解決するためのワーキング会議(4回を開催予定)
	おいでんバス利用に伴うエコマネーの発行	おいでんバス等(10台)にエコマネーのカードリーダーを搭載し、バス利用者にエコポイントを発行することで、バスの利用促進を図る。
	低炭素型交通システムの構築に向けたグリーンモビリティ実証実験	携帯型測定機によるモビリティ・マネジメントの実証実験
安城市	レンタサイクル事業	サイクルポートを1箇所増設 企業への通勤用レンタサイクル社会実験の実施
	自転車マップの作成・配布	市内を自転車で走るのに役立つ情報(道路状況や公共施設、市内協力自転車店の案内、自転車利用のマナーなど)を掲載したマップを市民と協働で作成し配布
	自転車利用意識啓発イベントの開催	12月に自転車利用を啓発するイベントを市民と協働で実施する予定
	自転車免許制度	市内の小学生を対象に講習会・筆記試験を行い、自転車運転免許を交付
	運転免許自主返納支援事業	運転免許証を返納した市民を対象に、市内循環バスの無料乗車券2年分を配布
西尾市	エコ通勤週間の実施	市職員の通勤について、毎月第4週を「エコ通勤週間」とし、期間中1日以上、自転車・公共交通の利用など、自家用車・バイクの単独以外の通勤を呼びかけている。
犬山市	ノーカーデー	7月7日「クールアースデー」に自動車、バイクで通勤している市職員が自転車・公共交通機関を利用したエコ通勤を実施
江南市	ノーカーデー	毎月1日、15日に実施。市職員の通勤時の自家用車利用を自粛
小牧市	ノーカーデー	毎月第1水曜日をノーカーデーとして市職員通勤時の自家用車利用を自粛
	レンタサイクル事業 (公共交通利用促進協議会事業 事務局:小牧市)	公共交通機関の利用者を対象に、登録制の無料レンタサイクルを実施(平成21年4月～22年3月)
稲沢市	ノーマイカーデー	毎月1回以上をノーマイカーデーとして市職員通勤時の自家用車利用を自粛
新城市	コミュニティバスの実証運行	コミュニティバス実証運行の評価とバス利用促進のためのラッピングバス導入及びパンフレットの作成
東海市	祭り等開催日の循環バス「らんらんバス」の無料運行	桜祭り(4月)、東海祭り花火大会(8月)、東海秋祭り(11月)、東海フラワーショウ(1月)の計6日は市循環バス「らんらんバス」を無料運行
大府市	ノーカーデー	毎月第1金曜日をノーカーデーとして職員通勤時の自家用車利用を自粛
知多市	ノーカーデー	毎月2回、職員各自で公共交通機関、相乗り、自転車、徒歩等を利用した通勤を実施
知立市	レンタサイクル事業	市内観光施設等への移動手段として、レンタサイクル事業を実施(自転車は放置自転車を再利用)
岩倉市	ノーカーデー	平成20年度に策定した「岩倉市地球温暖化対策実行計画」に基づき、平成21年6月より毎月第1水曜日をノーカーデーとし、市職員の自家用車利用を自粛
豊明市	ノーカー出張	毎週木曜日公用車出張の自粛
日進市	くるりんばすの利用促進	出張時における市内巡回バス(くるりんばす)の利用促進
田原市	エコ通勤デー	毎月第3水曜日に職員に対し、自家用車の小排気量車へ乗り換えや自粛
	レンタサイクルの実施	地域住民等を対象に登録制で無料で貸し出し
清須市	コミュニティバス「あしがるバス」実証実験	10月1日に春日町との合併があり、新たな地域への路線延長などを行うことにより、更に利便性の向上を図る。
清須市	ノーマイカーデー	毎月10日、20日、30日をノーマイカーデーとして職員通勤時の自家用車利用を自粛
弥富市	ノーマイカーデー	毎週水曜日 - 通勤距離4km未満の職員 毎月第1水曜日 - 通勤距離10km未満の職員
東郷町	ノーカーデー	毎月第1水曜日をノーカーデーとして職員通勤時の自家用車利用を自粛
長久手町	ノーマイカーデー	毎月第4金曜日をノーマイカーデーとして職員通勤時の自家用車利用を自粛

構成員	取組・事業の名称	内容
長久手町	地域公共交通総合連携計画の策定	自動車依存型社会からの脱却を目指して、7月までにN-バスの再編を中心とする地域公共交通総合連携計画を策定する。
	コミュニティバスの再編	9月からの本格的な朝夕便の実証運行に向けて、4月より実験運行を開始した。昼間便についても9月から再編後の実証運行を開始する。
扶桑町	扶桑町環境管理の行動計画「ふそうエコプラン」(省エネルギーの推進)	燃料使用量、CO2排出量ともにより一層の削減を目指している(具体的な数値は現在検討中)。
飛島村	ノーカーデー	毎月第3水曜日をノーカーデーとして職員通勤時の自家用車利用を自粛
	コミュニティバス実証運行	4月1日より村内巡回バス(飛島コミュニティバス)の実証運行
阿久比町	ノーマイカーデー	奇数月第3金曜日をノーマイカーデーとして職員通勤時の自家用車利用を自粛
東浦町	ノーマイカーデー	職員のノーマイカーデー取り組みとして、年間を通じ18日を目標と定め通勤時の自家用車利用を自粛
	コミュニティバスの利便性向上に係る実証運行	コミュニティバス「う・ら・ら」の実証運行
美浜町	啓発事業	あいちエコモビリティライフに関するポスター、チラシの掲示、配布等
	ノーカーデー	実施時期は未定だが、職員の通勤時における自家用車の利用を自粛
武豊町	ノーカーデー	毎月、職員番号奇数の職員は第1・3金曜日、職員番号偶数の職員は第2・4金曜日をノーカーデーとして、通勤時の自家用車利用を自粛
	「地域公共交通総合連携計画」の作成	地域コミュニティバスの運行について調査検討(平成22年4月実証運行を目指す)
一色町	ノーカーデー	「いっしきエコプラン2007」に基づき、月3回以上を目標に職員個々にノーカーデーを実施
吉良町	エコ通勤デー	毎月第2・4週の水曜日をエコ通勤デーに指定し、職員通勤時の自家用車利用を控える。
幡豆町	エコデー	毎月最終金曜日をエコデーとして職員通勤時の自家用車利用を自粛
幸田町	ECO用車(公用自転車の活用)	リサイクル自転車を活用し近隣への移動に対し公用車として活用する。
三好町	コミュニティバス(乗合タクシー)の乗降場の新規設置	コミュニティバス(乗合タクシー)の利便性向上のため、やすらぎ霊園・豊田厚生病院・豊田市浄水場へ乗合タクシーによる乗り入れの開始
東栄町	出張時における自動車運行の統合化	担当課によって別々の車で行っていた出張を、同方向の場合に同乗し、車の運行を減らす。
小坂井町	ノーカーDay	毎週水曜日をノーカーDayとして職員通勤時の自家用車利用の自粛
愛知県小中学校PTA連絡協議会	特色あるPTA活動の推進	学校とPTAが連携し、ピオトープ達成、学校菜園作りなどを推進した取り組みのをホームページで紹介予定
愛知県商店街振興組合連合会	機関紙「ぶるむなード」の発行	会員等へのエコの情報提供と啓発を実施
	エコ通勤	職員の電車・バス等の公共交通機関の利用
中部鉄道協会	エコ通勤	職員全員が電車通勤
日本福祉大学	エコモビリティライフ推進キャンペーン「Discover Eco in Mihama!」の実施	7月18日のオープンキャンパスにおいて「エコモビリティライフ」の普及啓発キャンペーンを実施し、エコ通学などについて大学全体で考える機会とする。
	「Team-ecomobi」の結成	エコモビリティライフ推進キャンペーンを契機として、学生・教職員約30名で結成。今後、幅広いEco活動の展開を目指す。
中部百貨店協会	ドニチエコきっぷ 特典ガイドブック「なごや得ナビ」へ百貨店の協力	公共交通機関での来店を促進するため、「なごや得ナビ」に名古屋市内百貨店(松坂屋、三越、丸栄、名鉄、ジェイアール東海タカシマヤ)の全5社が協力して協賛
愛知県タクシー協会	「タクシー事業に係るグリーン経営講習会」の開催	運輸支局、交通エコロジー・モビリティ財団とともに、グリーン経営(環境負荷の少ない事業運営)に係る講習会を平成21年10月頃に開催予定
	低燃費LPGタクシー車両の導入	平成22年度燃料基準を達成し、かつ平成17年排出ガス基準75%低減レベルのLPGタクシー車両、又はハイブリッドタクシー車両の導入
	グリーン経営の認証登録の推進	平成20年度末時点で、68会員中12会員が認定されており、今年度さらに認定会員を増やしていくことを目指す。
名古屋市交通局	駅ちかウォーキング	地下鉄沿線をめぐるウォーキングイベント。春6回、秋6回の計12回を開催する予定。秋は9~11月に実施予定。
	ハッチャーキッズクラブ	小児用バス・地下鉄全線一日乗車券の提供・会報の発行など以外に、ファンクラブ限定イベント開催予定。7月~8月「駅探検隊」、12月「ファンの集い」を開催予定。
	小学生向け副教材「みんなの市バス・地下鉄」	名古屋市内の小学3年生全員に9月上旬に配布。地球にやさしい市バス・地下鉄などをPR。
名古屋市交通局	交通局出前講座	市バス・地下鉄事業に理解を深めていただき利用促進を図る目的で、区政協力委員会と女性会、合わせて113団体での開催を目標(平成21年6月~22年2月)
	市バス停留所におけるQRコードでの案内	全バス停にQRコードを貼り付け、該当する停留所に発着する系統の時刻・経路・料金検索やバス接近情報などに容易にアクセスできるサービスを提供
	ドニチエコきっぷ	お盆期間(8月9日から8月16日)の毎日を使用可能とし、利用日の拡大を実施
	なごや乗換ナビ	出発地から目的地までの市バス・地下鉄(あおなみ線・ゆとりーとラインも含む)を利用した時刻・経路情報を提供。移動に伴うCO2排出量、マイカーとの比較削減量も表示。
	なごや地図ナビ	バス停・駅や市内の施設などから地図を表示するサービスを提供。表示されたバス停・駅からの時刻表などの情報提供、経路検索とも連携。
	なごや得ナビ	一日乗車券の提示により特典が受けられる飲食店のエリアを昨年度の栄エリアに加え、大須、上前津、伏見エリアに拡大

構成員	取組・事業の名称	内容
名古屋鉄道	「電車で、ECO MOVE。」キャンペーン	鉄道の環境優位性をPRするキャンペーン。平成18年6月から展開
	「エコムーブトレイン」の運行	自然豊かな町をイメージしたラッピング電車を運行
	めいてつエコセミナー	「エコムーブトレイン」を使った親子で学ぶエコセミナーを開催
	「エコ通勤」推進シンポジウムへ特別協賛	「エコ通勤」をテーマとしたシンポジウム
	メッセナゴヤへの出展	愛・地球博の継承事業として開催されているメッセナゴヤに名鉄グループで共同出展
愛知環状鉄道	シャトル列車の運行	平成21年3月14日のダイヤ改正から、シャトル列車にはロングシート車を充当することとし、車内(特に出入口付近)の混雑緩和を図り、列車の快適性を高めている。
名鉄バス	エコ・ハイブリッドバスの導入	名古屋市中心部を走る基幹バス路線の沿線地域でのエコ・ハイブリッドバス導入を推進
	環境保全PRラッピングバスの運行	環境保全PRラッピングバスの運行をCOP10開催まで継続して実施
	小学校出前講座「バスの乗り方教室」の実施	平成20年度に一宮市立西成小学校で「バスの乗り方教室」を実施し、21年度は沿線地域で継続して実施
名古屋ガイドウェイバス	「イオンドーム前SCお帰り切符」の配布	2,000円以上のレシート及び乗車に使用したカード乗車券を提示すると高架区間の片道乗車券を渡す。
トヨタ自動車	カーフリーデーの実施(対象:本社地区勤務者)	部署ごとに月1回の実施日を設定。設定日は、極力マイカー以外の交通手段(一般交通機関、通勤シャトルバス)で通勤。
愛知県消費者協会	環境にやさしい取組	マイカーなどの効率使用
持続可能な豊かな社会を作るネットワーク	「持続ネット」コミュニティバス利用調査委員会	webから目的地・路線図・料金・時間・バス停・利用区間を調査後、実際に料金を払い乗車する。ドライバー・バス車両のデザイン・バス停・雰囲気などを調査する事業。
	公共交通機関に自転車を乗せる社会実験	JR・名鉄・近鉄・名古屋市営地下鉄に自転車を乗せる事業を実施できるように相談・交渉
	違法駐輪をなくす市民自転車バスターズ	駅前などの違法駐輪撤去を市民が行う事業を実施できるように相談・交渉
NPO法人ITS Japan	環境ITSプロジェクト	環境ITSプロジェクトとして、愛知・名古屋・豊田地域で新しくスタートするグリーンモビリティ実証モデル事業の「グリーンモビリティ連絡協議会」を支援
NPO法人HOMIES	ベロタクシーの普及促進	通常運行に加え、県内各種イベントでの運行を通じ、ベロタクシーの普及を促進(7月18日、19日 リニモde夏休みオープニングイベントなど)
東海総合通信局	マイカー通勤の原則禁止	職員のマイカー通勤を一貫して原則禁止し、公共交通機関による通勤のみとしている。
中部経済産業局	マイカー通勤の自粛	職員通勤時の自家用車利用を全面自粛
中部地方整備局	自転車走行環境整備	国道19号桜通0.8km区間で自転車道整備に向けた社会実験を実施(日銀前交差点～桜通大津交差点)。
中部運輸局	モビリティ・マネジメントによるエコ通勤の促進	エコ通勤優良事業所認証制度の認証・登録の受付 コミュニケーションアンケートの公募
	公共交通活性化総合プログラム	日進周辺のバス路線の連携による公共交通の活性化方策を検討予定
	EST創発セミナーの開催	愛知県、名古屋市の協力を受け、名古屋市においてESTセミナーを実施
	ノーマイカーデーの実施	運輸局庁舎へのマイカー通勤禁止 支局へのマイカー通勤自粛励行(月1回以上)
中部地方環境事務所	エコドライブの普及・啓発	11月「エコドライブ推進月間」におけるリーフレット配布
名古屋大学准教授 加藤博和氏	「かっちい」の運行(事業主体:春日井市商店街連合会、加藤准教授はアドバイザー)	春日井市商店街連合会が地域コミュニティバスの事業主体となり、勝川・味美ちよい乗バス「かっちい」を運行
	「とことこバス」の運行(事業主体:常滑まちなかバス事業推進協議会、加藤准教授は副会長)	常滑市内の観光施設を巡る「とことこバス」は7月からセントレアへ乗り入れ。一日乗車券の施設窓口提示で施設料金割引やプレゼントのサービスあり。
南山大学准教授 石川良文氏	南山大学石川研究室の学生によるリニモ利用促進プロジェクトの実施	リニモの利用促進を目的として、大学生によるフリーペーパーの作成及び利用促進イベントを行う。
愛知環境カウンセラー協会理事 浅野智恵美氏	エコドライブ・地球温暖化防止に係る出前講座の実施	とよたエコライフ倶楽部:省エネ共和国のメンバーが、市民を対象にエコドライブの講座を実施(5回)

各構成員から提出いただいた取組・内容を事務局で整理し、とりまとめております。